

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和6年度)

調査表

施設名	県立阿波岐原森林公園
指定管理者	マリンパークス
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)
県所管部課	県土整備部 都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

1 施設利用状況

指標	R6	R5	R4	増減理由等
阿波岐原森林公園 (単位:人)	64,701	66,470	66,472	昨年度に比べて雨天が多かった月の利用者数が減ったものの、他の月は前年と同程度の利用者数となり、全体としては概ね平年どおりの人数であった。
コメント	松枯れに対して地域団体と連携し植林活動を行ったほか、学生や建築団体と協力して遊び場を創出するなど、昨年度に引き続き、地域貢献や公園の魅力発信を行っている。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	R6	R5	R4	支出	R6	R5	R4
指定管理料	56,497	56,151	57,317	人件費	35,184	35,108	34,587
自主事業等	2,049	1,771	1,935	需要費・役務費	9,826	9,310	11,305
				委託料・使用料等	4,241	4,095	4,447
				経費	6,465	6,619	7,318
				自主事業等	2,598	1,856	1,733
合計(①)	58,546	57,922	59,252	合計(②)	58,314	56,988	59,390
収支差額(①-②)	232	934	-138				
コメント	受付システムによる公園利用者へのサービス拡充と効率的な公園の維持管理を継続して実施しており、支障枝や劣化した施設といった対応を要する案件についても速やかに対応している。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和6年度に新たに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	園内清掃、トイレ清掃、照明器具清掃、園路清掃
	保守・点検	照明点検(週1回)、浄化槽点検(月1回)、トイレ照明・非常用装置点検(月1回)、排水設備点検(随時)
	警備	巡回パトロール(毎日1回)、管理事務所夜間機械警備、夜間パトロール
	修繕	多目的トイレ呼出ブザー修繕、灌用水管路漏水修理、園路防犯灯修理、パークウェイ松食い虫対策樹幹注
	備品等管理	適正な利用・保守管理
	安全対策	安全管理会議(月1回)、危機管理体制マニュアルの整備、自衛消防訓練、津波避難誘導訓練
	その他	植栽管理業務(樹木・芝・花壇等)、施設維持管理業務(園路・トイレ・駐車場等)
企画運営業務	サービス提供体制整備	ドッグラン、レンタサイクル、グッズレンタル、各種マップ(公園周辺ガイドマップ・阿波岐原散策マップ、サイクリングマップ、神話マップ、春のつ葉神話と花めぐりマップ)の作成配布、パークガイドの作成配布
	イベント等ソフト面充実	花の無料配布、犬のマナー教室、植物・薪無人販売、クリーン大作戦、宮崎シーガイアジョギングユニアード大会、干潟で遊ぼう観察会、環境学習プログラム、寄せ植え教室、ファミリーガーデンクラブ、春のつ葉神話と花めぐりクイズラリー、野鳥観測会、ひとつ葉秋めぐり、つ葉海岸林保全プロジェクト(つ葉まも林)、HP作成・更新
	施設設備等ハード面充実	ドッグラン施設の整備・受付システム導入、監視カメラ、パラソルの設置、レンタサイクル、番号付き案内板、公園管理事務所の無料Wi-Fi、津波避難誘導板の設置
	その他	檜地域まちづくり推進委員会の環境保全活動(コアシサシの保護活動)に参加、地域と協働してつ葉地域を花で飾る「春のつ葉神話と花めぐり」の実施、みんなで守ろうつ葉の海岸林プロジェクトに参加
管理運営体制	新規採用者研修、甲種防火管理新規講習会、安全運転管理者講習、農業管理指導士更新講習、宮崎市消防局出前防災講座受講	
コメント	地元地域の檜地域まちづくり推進委員会とも連携し、様々な活動に積極的に関与しており、一大イベントであった「みんなで守ろうつ葉の海岸林プロジェクト(つ葉まも林)」の植林活動にも大きな役割を果たした。また、「クリーン大作戦」や「干潟で遊ぼう観察会」、「野鳥観測会」等の自主企画に加えて、周遊企画である「春のつ葉神話と花めぐり」「ひとつ葉めぐり」等を通じて、つ葉地域全体の活性化に寄与した。他にも、ドッグランの運営方法を工夫すること等により利用者増に努めている。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	自主事業時のアンケート調査	
	調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
	松林園路を歩いていたら、車が入っていて危なかった。	その時間帯は、松林園路内に舗装業者が入っていたことが分かったので、当該業者に情報を伝えた。
	入り江にバイクが入っている。注意してもらいたい。	現地では確認できなかったため、職員間で情報共有した。
	ドッグランに蚊が多く、備え付けの虫よけスプレーでは効果なかった。	新しいスプレーと交換した。

5 総合評価

評価コメント	森林公園という特性を活かしつつ、つ葉地域をアピールする企画に積極的に関与している。管理運営も適正であると判断される。
今後の課題と対応	昨年末に開通した「りんかいひなた橋(緑道橋)」を利用する宮崎港側からの来場者が公園利用者増加の鍵となると思われるので、どのように訴求していくのか検討が必要になってくる。